

平成 27 年度 老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業）

認知症の人の視点に立って認知症への
社会の理解を深めるための情報発信に関する
調査研究事業
報 告 書

平成 28 年 3 月

特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク
全国キャラバン・メイト連絡協議会

1. 事業の目的

認知症についての正しい知識の啓蒙啓発については、認知症サポーターの養成等により成果がみられるが、一方で、認知症に関し全く興味を持たない層を含む全国民が一定の認知症の理解をもつことが、社会の偏見をなくすだけでなく、本人・家族が認知症についてオープンにすることを促し、早期発見・対応に結びつくと考えられる。

全国民を対象とする広報事業に向けて内容・方策を検討し、作成を行うことにより、認知症の正しい理解の常識化を図ることを目指す。

マスメディアを活用した全国規模の認知症に関する啓発事業の実施により、認知症の人を含む誰もが地域での暮らしを継続できる住民主体の地域づくりを促進する。

国民が認知症に関心をもつことをきっかけに、正しい理解が浸透することにより、早期発見、対応へと結びつける事業となる効果が見込まれる。

これらの意義を踏まえて、公益の広告活動実施機関である AC ジャパン通じて広報事業を実施した。

2. 事業の概要

(1) 認知症の正しい理解を効果的に促進するための広報内容の検討

下記の要点について、広報内容の検討を行った。

- ・ 認知症の人本人が主演し、本人の声を届けるとともに、地域のキャラバン
- ・ メイトや認知症サポーターの協力も得ながら、日常生活、趣味などを楽しむ行動的な場面を通して、認知症の人への偏見をとりのぞき、認知症を恐れる必要はないことを全国民に浸透していくように五感に訴えかける広告を作成する。
- ・ 認知症は誰もがかかる可能性があるが、周囲が正しい知識をもち適切に対応することで穏やかに地域で暮らすことが可能であることをわかりやすく周知する。
- ・ 認知症について暗い、おそろしいものであるようなイメージ、誤解を招かない表現とする。
- ・ 周囲の理解とちょっとした手助けにより、認知症になっても穏やかな生活、前向きで充実した生活を送ることができることをわかりやすくPRする。

- ・TV、ラジオのコマーシャル、新聞・雑誌等、交通広告、映画館広告等、媒体ごとに効果的な広報内容を検討する。

広告作成においては、下記の内容に焦点をあてることとした。

①広告活動の目的

○みんなが認知症について正しい知識をもち、偏見をもたず、助けあうことができる社会をつくる。

○さらに、認知症の正しい知識を身につけた人「認知症サポーター」の周知を図る。

これまでの認知症についてのイメージは、家族や支援する側の人の視点によって語られることが中心であったが、認知症の人本人の生の声を通して、認知症の人の暮らしぶりの実際を知ることは、認知症について全国民が正しく理解し、偏見をもたずに接するために求められる意識変革をもたらすために、最優先事項であると考えられる。

②訴求点

○「認知症サポーター」が、あなたの近所でも認知症の人を見守り、さりげない手助けをしている。

腕にはめた“オレンジリング”が認知症サポーターの証。

○認知症サポーターなど周囲の支えがあれば、認知症になっても、生き生きとした暮らしを送ることができる。

<関連情報>

・世界一の長寿大国日本は、多数の認知症高齢者を抱える国。国内の認知症の人の数は2015年に345万人、2025年に470万人と推計され、その半数は地域で暮らしている。

・80歳以上の4人に1人が認知症である（日本の平均寿命は男性79.44歳、女性85.90歳）。

・認知症の人は、記憶障害、認知障害などから日常生活に支障を来し、周りの人との関係が損なわれることもしばしば起こる。しかし、周囲の理解とちょっとした手助けがあれば、穏やかに住み慣れた地域で暮らしていくことは可能である。

・認知症の人と「認知症サポーター」の割合は1対1、さらにそれ以上へと増

加することは、社会の偏見をなくすだけでなく、家族が認知症についてオープンにすることを促し、認知症の早期発見にもつながる。

③ターゲット

全国民をターゲットとする。地域で暮らす住民（小学生から高齢者まで）、また認知症の人の生活に直接関わる業種の企業団体等がおもな対象となる。

④表現上の留意点

・「認知症」を恐ろしい病気、暗いイメージのものとしてとらえる表現は避ける。

（高齢になれば誰もがかかる可能性がある、また、適切な支援・環境により、認知症になっても住み慣れた地域で穏やかに暮らすことは可能である。）

(2) 全国民を対象とする広告の作成

(1) を踏まえた広報事業を、次の媒体を用いて実施した。

①テレビ・ラジオコマーシャル

- ・テレビコマーシャル：DVD 添付
- ・ラジオコマーシャル（別紙 1）

②新聞・雑誌

- ・新聞広告（別紙 2）
- ・雑誌広告（別紙 3）

③交通広告

首都圏を中心とした鉄道各社において、駅構内ポスター（B 全・約 800 枚）、車内吊り広告（B3・約 41,000 枚）を掲示した。（別紙 4）

④映画館広告（映画館でのCM放映）※内容はテレビコマーシャルと同様

上映期間：平成27年7月～9月

都道府県	地区	劇場名	スクリーン数	座席数
東京	昭島	MOVIX昭島	12	2,429
群馬	伊勢崎	MOVIX伊勢崎	11	2,222
山口	周南	MOVIX周南	7	1,550

上映期間：平成27年10月～12月

都道府県	地区	劇場名	スクリーン数	座席数
東京	錦糸町	楽天地シネマズ錦糸町	4	966
群馬	高崎	109シネマズ高崎	8	1,513
鳥取	日吉津	MOVIX日吉津	6	1,306

上映期間：平成28年1月～3月

都道府県	地区	劇場名	スクリーン数	座席数
東京	銀座	東劇	1	435
千葉	柏	MOVIX柏の葉	10	2,009
大阪	堺	MOVIX堺	12	2,413

3. 事業の効果

全国民を対象とする認知症の正しい理解に関する情報発信を実施することにより、認知症について関心をもたない層の国民の意識に働きかける効果が得られている。また、特に新聞広告等において認知症についての正しい解説を読んだ読者からは、知識を得たことにより、さらなる学習への希望、地域での支援への興味を持つ例も見られた。

テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、映画館広告、交通広告のいずれかを見て、地域ケア政策ネットワークに平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月に約 120 件の電話照会があった。

視聴した媒体としてはテレビ 7 件、ラジオ 2 件、新聞 91 件、雑誌 7 件、映画・交通広告 14 件となる。

問い合わせ内容としては、

①「広告を見て認知症サポーター講座に興味をもった」等、学習や実践に関する相談先について約 10 件、

②「家族が認知症であり対応に苦慮している」「介護者が集まる会の情報を知りたい」「自分が認知症かもしれないと不安になった。相談先を知りたい」等の認知症に関する相談機関について約 50 件あった。

①の問い合わせに対しては、市区町村の「認知症サポーターキャラバン」担当課連絡先を伝え、②の内容の問い合わせには相談者の最寄りの地域包括支援センター等相談機関を紹介する対応を事務局にて行ってきた。


認知症サポーターの年間養成数は、平成 26 年度 1,106,566 人に対し平成 27 年度 1,380,253 人と約 1.25 倍に増加しており、全国民向け情報発信の効果があると考えられる。

佐野光孝さん役	私は 58 歳の時に認知症と診断された。
ナレーション	けれど、「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。 認知症になってからギターや山登り、色んな事をはじめた。 いつもそばに仲間がいてくれた。
ナレーション	支えがあれば、あきらめる事よりやれる事の方が多くなる。 見守る支援する 認知症サポーターキャラバン
CI	ACジャパンは、この活動を支援しています。

58歳の時に 認知症と診断された。 「それがどうした」と 言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)


周囲の理解と支えがなければ、認知症になっても、できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性がある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。



認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を適切に見守り支援する広げ者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレックスリング(アレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》
電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00

検索 



ACジャパンは、この活動を支援しています



公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を越す民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

公益社団法人 ACジャパン 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 (電通銀座ビル) TEL. (03) 3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。(初手205円分同封) ◆ホームページ <http://www.ac-c.or.jp>


58歳の時に
認知症と診断された。
「それがどうした」と
言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在



周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク



「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する監視者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オンラインリンク(プレスリリース)は、認知症サポーターの目印です。
《問い合わせ先》
電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン

検索

ACジャパンは、この活動を支援しています



公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超える民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

公益社団法人 ACジャパン 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 (電通銀座ビル) TEL. (03) 3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパン」のご案内をお送りします。(印手205円分同封) ◆ホームページ <http://www.ac.co.jp>

58歳の時に
認知症と診断された。
「それがどうした」と
言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(フレズレット)は、認知症サポーターの目印です。

(問い合わせ先)
電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン 検索

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す民間の企業と団体が
ひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

公益社団法人 ACジャパン 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 (電通銀座ビル) TEL. (03) 3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。(印手208円分同封) ◆ホームページ <http://www.ad-c.jp>

58歳の時に 認知症と診断された。 「それがどうした」と 言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す民間の企業と団体が
ひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

公益社団法人 ACジャパン 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 (電通銀座ビル) TEL. (03) 3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパン」のご案内をお送りします。(切手205円分同封) ◆ホームページ <http://www.ac-corp>

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について
正しく理解し、認知症の人や家族を温かく
見守り支援する応援者。全国の市区町村
等が実施している「認知症サポーター養成
講座」を受講すれば、誰でもなることが
できます。オレンジリング(フレズレット)は、
認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》
電話03-3226-0551 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン

●雑誌広告 フォーマット (A4判 支援用)



58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性がある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

 **認知症サポーターキャラバン**
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(ブレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (A4変型判 支援用)

58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。



認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(ブレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す
民間の企業と団体がひとつになって、
広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。



認知症サポーターキャラバン 特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(ブレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン



ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を越す
民間の企業と団体がひとつになって、
広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (AB判 支援用)



58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(プレズレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン 検索

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (B5判 支援用)

58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在



周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

 **認知症サポーターキャラバン**
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(プレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超える民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (A4カラー変型判① 支援用)

※297×232にも対応



58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達が出た。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

 **認知症サポーターキャラバン**
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(プレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》 電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す
民間の企業と団体がひとつになって、
広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (A4カラー変型判② 支援用)

※280×210にも対応

58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在



周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もかがる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。



認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく
理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援
する応援者。全国の市区町村等が実施している
「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でも
なることができます。オレンジリング(ブレスレット)
は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン 検索

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超す
民間の企業と団体がひとつになって、
広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>

●雑誌広告 フォーマット (B5判カラー 支援用)

58歳の時に認知症と診断された。
「それがどうした」と言ってくれた人達がいいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

 **認知症サポーターキャラバン**
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オレンジリング(プレスレット)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

ACジャパンは、この活動を支援しています

公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を越す民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。



公益社団法人 ACジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17(電通銀座ビル)
TEL.(03)3571-5195
◆ご希望の方に「ACジャパンのご案内」をお送りします。
(切手205円分同封)
◆ホームページ <http://www.ad-c.or.jp>



58歳の時に
認知症と診断された。
「それがどうした」と
言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)
2015年7月現在

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、
できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。



認知症サポーターキャラバン
特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の
人や家族を温かく見守り支援する応援者。全国の市区町村等が
実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰
でもなることができます。オレンジリング(オレンジリング)は、認知症
サポーターの目印です。



《問い合わせ先》 電話03-3266-0551 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

認知症サポーターキャラバン

ACジャパンは、この活動を支援しています



公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超える民間の企業と団体が
ひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

58歳の時に 認知症と診断された。 「それがどうした」と 言ってくれた人達がいた。

富士宮市 佐野光孝さん(66)

認知症サポーター

周囲の理解と支えがあれば、認知症になっても、できることはたくさんある。
ギターや卓球、山登りも、認知症になってから始めた。
認知症は、誰もがなる可能性のある病気。
だから、あたりまえのこととして、つきあっていけばいい。

認知症サポーターキヤラバン 特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支拂する活動者。全国の市区町村が実施している「認知症サポーター養成講座」を受講すれば、誰でもなることができます。オンラインリンク(フレズレフト)は、認知症サポーターの目印です。

《問い合わせ先》電話:03-3266-0551 受付時間:月曜日~金曜日 9:00~17:00

認知症サポーターキヤラバン

検索

ACジャパンは、この活動を支援しています



公益社団法人 ACジャパンは全国の1,000を超える民間の企業と団体がひとつになって、広告を通して社会にメッセージを送り続ける非営利組織です。

銀座駅構内広告



東京メトロ内吊り広告



認知症の人の視点に立って認知症への社会の
理解を深めるための情報発信に関する調査研究事業
報告書

平成 27 年度 老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業）

平成 28 年 3 月

特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク

〒162-0843

東京都新宿区市谷田町 2-7-15 近代科学社ビル 4 階

TEL 03-3266-1651 FAX 03-3266-1670